

公益財団法人 金沢芸術創造財団 職員採用試験実施要項

(専門員)

公益財団法人金沢芸術創造財団は、金沢21世紀美術館、金沢能楽美術館、金沢市民芸術村、金沢卯辰山工芸工房、金沢歌劇座などの施設の運営、各種事業の開催等を通して金沢市における芸術文化の創造と発信を担っております。

この度、当財団の職員を次のとおり募集します。

受付期間 令和8年5月26日（火）から7月28日（火）17時まで

試験日	試験区分	第1次試験	第2次試験
	専門員 (広報担当A)	筆記試験 令和8年8月8日（土）予定	面接試験 令和8年9月13日（日）予定 ※第1次試験の合格者を対象とします。
	専門員 (広報担当B)	書類選考	

1. 試験区分・採用予定数等

試験区分	採用予定数	主な職務内容
専門員 (広報担当A)	1名程度	<ul style="list-style-type: none"> 国内外への広報宣伝計画の立案及び実施、その他の渉外活動に関すること。 SNSなど、デジタル媒体等の運用に関すること。
専門員 (広報担当B)	1名程度	

2. 主たる勤務先

金沢21世紀美術館（金沢市広坂1丁目2番1号）

3. 採用予定日

令和9年4月1日 ※令和9年4月1日以前に採用されることもあります。

また、補欠合格者から合否の通知後1年以内に採用されることもあります。

4. 受験資格

次の全ての資格等を有することが必要です。

試験区分	資格等（年齢は令和9年4月1日時点の年齢です。）
専門員 (広報担当A)	<ul style="list-style-type: none"> 平成9年4月2日以降に生まれた方（29歳以下の方）で、大学卒業程度の学力を有する方（学歴は問いません。） 広報宣伝活動等について専門的な知識及び実務経験を有する方 SNSなど、デジタル媒体やその内容に関して基本的な知識があり、迅速に業務を遂行できる方 外国語（英語等）の堪能な方 国籍は問いません。ただし、採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。

専門員 (広報担当B)	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和56年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方（35歳～45歳の方）で、大学卒業程度の学力を有する方（学歴は問いません。） ・芸術文化事業における広報宣伝活動等の専門的な知識を有し、美術館等での実務経験年数（注1）が5年以上経験している方 ・SNSなど、デジタル媒体やその内容に関して基本的な知識があり、迅速に業務を遂行できる方 ・外国語（英語等）の堪能な方 ・国籍は問いません。ただし、採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。
----------------	---

（注1）専門員（広報担当B）の「実務経験年数」について

- ・週の正規勤務時間が29時間以上の職務経験に限ります。
- ・6か月以上継続して就業した期間が該当します。
- ・実務経験が複数の芸術文化施設等で広報宣伝活動等にわたっている場合には、それらの期間を通算することができます。
- ・令和9年3月31日までに資格等欄の必要年数に達する場合があります。
- ・最終合格決定後、実務経験年数確認のため職歴証明書を提出していただきます。

5. 欠格条項

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの方
- (2) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した方

6. 試験日時・試験会場・合格発表

※試験会場は申込み状況により変更となる場合があります。受付後に発行される受験票の試験会場欄を必ずご確認ください。

(1) 専門員（広報担当A）

区分	科目	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	論文 専門 語学	令和8年8月8日（土） 13時00分から17時10分頃まで ※午後0時45分までに着席すること	金沢市第二本庁舎 金沢市柿木島1番1号 ※午後0時30分頃開場予定	8月中旬に合格者の受験番号を財団ホームページに掲載します。 また、受験者全員に合否を郵送で通知します。 ※電話等による照会には応じられません。

第2次試験	第1次試験合格者に対し実施 ※事前のお問合せには応じられません。			
	面接	令和8年9月13日(日) 13時開始予定	金沢市第二本庁舎 金沢市柿木島1番1号 ※海外在住の方は、ウェブ会議ツールZOOMを使用しての面接を選択できます。ただし、日時指定はできません。	9月中旬に合格者の受験番号を財団ホームページに掲載します。 また、第2次試験受験者全員に合否を郵送で通知します。 ※電話等による照会には応じられません。

※適材者がいない場合は、「採用なし」となる場合もあります。

【第1次試験日(8月8日(土))に持参するもの】

- ・受験票
- ・筆記用具(HBの鉛筆、消しゴム等)
- ・時計(携帯電話、スマートウォッチ等は利用不可)

(2) 専門員(広報担当B)

区分	科目	試験日時	試験会場	合格発表
第1次試験	書類選考	—	—	8月中旬に合格者の受験番号を財団ホームページに掲載します。 また、受験者全員に合否を郵送で通知します。 ※電話等による照会には応じられません。
第2次試験	第1次試験合格者に対し実施 ※事前のお問合せには応じられません。			
	面接	令和8年9月13日(日) 13時開始予定	金沢市第二本庁舎 金沢市柿木島1番1号 ※海外在住の方は、ウェブ会議ツールZOOMを使用しての面接を選択できます。ただし、日時指定はできません。	9月中旬に合格者の受験番号を財団ホームページに掲載します。 また、第2次試験受験者全員に合否を郵送で通知します。 ※電話等による照会には応じられません。

※適材者がいない場合は、「採用なし」となる場合もあります。

7. 試験の方法

(1) 専門員（広報担当A）

区分	科目	時間	内容
第1次試験	論文	70分	当日出題される専門課題についての専門的知識、思考力及び文章についての論文試験（1,600字程度）
	専門	70分	当日出題される専門課題についての専門的知識、能力等についての筆記試験
	語学	70分	英文読解及び英作文
第2次試験	面接	—	人物及び専門的知識についての個別面接（英会話を含む。）
その他受験資格の有無、申込書記載事項の内容等についての審査			

(2) 専門員（広報担当B）

区分	科目	内容
第1次試験	資格審査	受験資格の有無等について審査
	経歴審査	提出された職務歴、研究歴、業績に基づき、職務の適合性等について書類審査
	書類選考 小論文審査	テーマ『誰もが情報発信できる現代において、美術館にとって重要と考えられる広報宣伝の在り方が問われています。これまであなたが取り組んできた広報宣伝の経験を踏まえながら、金沢21世紀美術館での広報宣伝業務に生かせること、今後取り組んでみたいこと』について1,600字の範囲内で論じてください。 ※A4版縦置き・横書き・20文字×20行、冒頭に氏名記載
第2次試験	面接	人物及び専門的知識についての個別面接（英会話を含む。）
その他受験資格の有無、申込書記載事項の内容等についての審査		

◎試験に関する注意事項

- ・試験会場での写真や動画の撮影及び録音は固く禁止します。
- ・スマートグラス等の電子機器の着用は不可とします。

上記が判明次第、受験を中止させます。

8. 受験手続

申込書の請求	交付場所	〒920-0999 金沢市柿木畠1番1号 金沢市第二本庁舎2階 公益財団法人金沢芸術創造財団 TEL(076)223-9888 FAX(076)261-5233 受験申込書及び小論文の様式は、 当財団ホームページ (https://www.kanazawa-arts.or.jp/) から ダウンロードできます。	
申込方法	提出書類	専門員 (広報担当A)	<ul style="list-style-type: none"> ・受験申込書 ・受験票返信用封筒：長形3号封筒に110円切手を貼り、受験票送付先の宛先（郵便番号・住所・氏名 様）を記入してください。 ※氏名の後ろにはあらかじめ「様」と記入してください。
		専門員 (広報担当B)	<ul style="list-style-type: none"> ・受験申込書 ・小論文 ・受験票返信用封筒：長形3号封筒に110円切手を貼り、受験票送付先の宛先（郵便番号・住所・氏名 様）を記入してください。 ※氏名の後ろにはあらかじめ「様」と記入してください。
	提出先	公益財団法人金沢芸術創造財団（郵送又は持参により提出してください。）	
受付の期間等	受付期間	令和8年5月26日（火）から7月28日（火）17時まで 土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。	
	受付時間	9時から17時まで	
<p>（郵送で申し込む場合の注意事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・角形2号の封筒に申込書類を入れ、封筒の表面に「採用試験受験」と朱書きし、「特定記録郵便」で送付してください。（封筒に差出人の住所及び氏名を記入してください。） ・差出しの際に郵便局の窓口で交付される受領証は、配達状況の確認に必要ですので、受験票が到着するまで保管してください。 ・7月28日（火）17時必着とします。 			

◎申込書の記入にあたっての主な注意点

- ・「7 学歴」欄は、高等学校、高等専門学校等を含めて記入すること。
- ・「8 職歴」欄は、芸術文化施設等での広報宣伝活動、編集等の活動経験を記入すること。
また、受験資格を満たすことを示すように記入すること。
欄が不足する場合は、適宜調整して記入すること。
- ・「9 職務歴、研究歴、業績」欄は、職歴について担当業務内容を含め具体的に記入すること。
- ・英語等語学に関する資格、特技等がある場合には、その内容等を具体的に記入すること。

9. 受験票の送付

受験票は、募集締め切り後に発送します。8月4日(火)までに受験票が届かないときは、当財団までご連絡ください。

10. 合格から採用まで

合格者は、令和9年4月1日に公益財団法人金沢芸術創造財団に採用される予定です。

なお、令和9年4月1日前に採用されることもあります。また、補欠合格者から合否の通知後1年以内に採用されることもあります。

11. 給与、勤務条件等

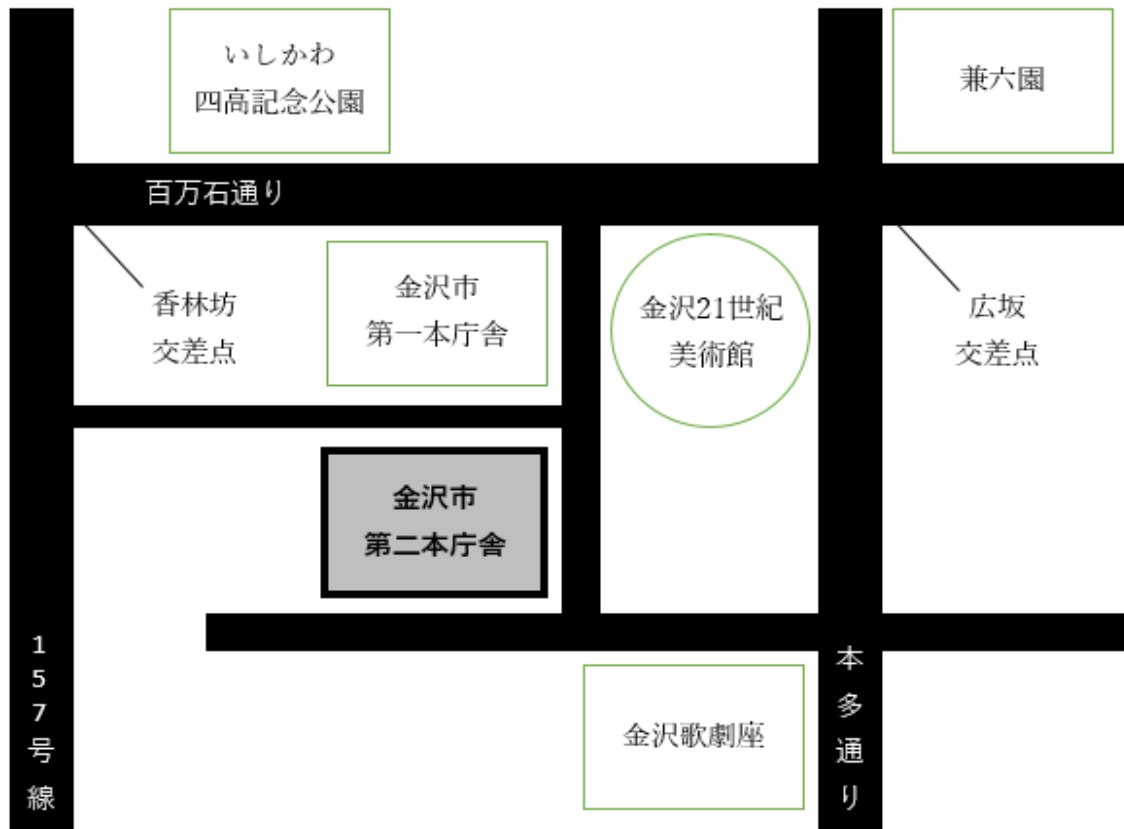
種類	内 容	
初任給	専門員 (広報担当A)	257,700円 ただし、この額は令和8年4月1日現在における新規大学卒業者 ものです。 なお、学校卒業後、職業経験など一定の経歴がある場合は、所定 の金額が加算されます。
	専門員 (広報担当B)	採用時の年齢が40歳、大学卒業後、受験資格に掲げる実務経験年 数が18年に達する方にとっては、338,500円程度 ただし、この額は令和8年4月1日現在におけるものです。
昇給	1年に1回	
諸手当	期末手当、勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等をそれぞれの支給条件に応 じて支給	
勤務時間	週の平均勤務時間は38時間45分	
休日	週休2日制（ただし、必ずしも土曜日、日曜日及び祝日とは限りません。） 国民の祝日に関する法律に規定する休日に相当する日数で別に定める日 年未年始 ※上記を基準に、変則的な勤務形態となります。	
有給休暇	年次休暇、特別休暇(病気、結婚、出産、忌引等に要する休暇)	
その他	健康保険・厚生年金保険・雇用保険・労災保険有り	

12. 問い合わせ先

〒920-0999 金沢市柿木畠1番1号 金沢市第二本庁舎2階
公益財団法人金沢芸術創造財団
Tel (076) 223-9888 FAX (076) 261-5233

12. 試験会場案内

金沢市第二本庁舎 金沢市柿木畠 1 番 1 号



自動車、自転車等での来場はできません。公共交通機関をご利用ください。
周辺道路は、道路幅が狭く、受験者の送迎で車を停車した場合、大変混雑し、
周辺住民の迷惑となりますので、絶対に駐停車はしないでください。
待ち合わせのため駐車する場合は、必ず近隣の駐車場を利用してください。
なお、駐車場の案内や紹介は行いません。
近隣の商業施設や路上等における無断の駐停車は絶対にやめてください。
※判明次第、受験を中止させます。